

防災、感染対策などの商品提案強化

大和無線電器

大和無線電器の前期に就任した坂本賀津也の実績は電子部品部門、家電部門ともに前年比2桁以上の実績で、着地した。今期は社長



本社ビル

とも好調に推移。この勢いは今期の第1四半期まで続いており、増収増益ペースが続いてい

商品提案を強化する。

前期は2部門とも好調に推移。この勢いは今期の第1四半期まで続いており、増収増益ペースが続いてい

る。一方、夏場の長雨などの影響で足元は家電などが落ち着いてい

る。この状況下、5月17日付で常務だった坂本氏が社長に就任。公文が社長に就任し、動く取り組みを推進していく。展示会は8月に防犯防災関連の部品向けを担当。坂本社長は「思ったことをすぐに行き、評価し、改善につなげる。行動から変革を起す」と話す。ECCも活用して展開を強化する。

この状況下、5月17日付で常務だった坂本氏が社長に就任。公文が社長に就任し、動く取り組みを推進していく。展示会は8月に防犯防災関連の部品向けを担当。坂本社長は「思ったことをすぐに行き、評価し、改善につなげる。行動から変革を起す」と話す。ECCも活用して展開を強化する。

メーカーを増やし、展示会への出展を強化する。その対応は「コロナ禍で動きにくいのが、攻める気持ちを全面に出し、行動し、波を起す」（公文会長）方針だ。PCR検査や抗原検査など社内での検査ができる体制を充実し、動く取り組みを推進していく。展示会は8月に防犯防災関連の部品向けを担当。坂本社長は「思ったことをすぐに行き、評価し、改善につなげる。行動から変革を起す」と話す。ECCも活用して展開を強化する。